

東京大学医学部附属病院において診療を受けられた方及びご家族へ

【研究へのご協力のお願い（情報公開）】

当院に入院または外来受診された方を対象に、患者相談・臨床倫理センターの業務記録および診療録情報を用いた後ろ向き観察研究を行います。

（後ろ向きとは、すでに行われた診療や相談の記録を参照することです。）

【研究課題】

院内の臨床倫理コンサルテーションデータベースを用いた後ろ向き観察研究
（審査番号 2026195NI）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター

研究責任者 センター長 助教 新井奈々

担当業務 研究の統括

【研究期間】

実施許可日～2031 年 3 月 31 日

【対象となる方】

2014 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの間に、東京大学医学部附属病院で診療を受けられ、患者相談・臨床倫理センターの臨床倫理コンサルテーションまたは相談対応の対象となった方およびご家族を対象とします。対象事例数は最大 654 件です。

この研究のためにご自身またはご家族の情報を使用してほしくない場合は、主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

※連絡・お問い合わせ先： 電話番号：03-3815-5411(内線番号 32604)

【研究目的・意義】

患者相談・臨床倫理センターに蓄積された相談記録を調査・解析し、どのような倫理的課題について相談が行われ、どのような支援や対応が行われているか、その全体的な傾向を明らかにします。この研究は、個別の事例の内容や対応の適否を検討することを目的とするものではなく、臨床倫理コンサルテーション全体の傾向や特徴を明らかにすることを目的としています。得られた結果は、患者さんやご家族の意思決定支援や、医療チームにおける倫理的課題への対応の改善につなげることを目指しています。

【研究の方法】

・本研究では、患者相談・臨床倫理センターが業務記録として作成・保管している相談記録および、必要最小限の診療録情報を参照します。この研究のために、新たな検査、治療、面談などをお願いすることはありません。

・利用する情報には、年齢層、性別、診療科の分類、疾患の分類、倫理的課題の分類、相談の経緯、検討内容、対応結果が含まれます。氏名、住所、生年月日、患者 ID など、個人を直接特定できる情

報は解析用データには含めません。

- ・取得した情報の利用は、実施許可日以降に開始します。
- ・研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供します。

【個人情報の保護】

- ・この研究に関わって取得される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。
- ・この研究で利用する情報は、患者相談・臨床倫理センターの臨床倫理コンサルテーション業務記録データベースおよび必要最小限の範囲で確認する診療録等に含まれる情報です。業務記録データベースでは、登録時点から患者 ID は業務用 ID に置き換えられており、データベース単体から個人を直接特定することはできません。
- ・この研究のためにご自分またはご家族の情報を使用してほしくない場合は、主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡をいただいた場合には、申し出により確認された患者 ID 等をもとに、患者相談・臨床倫理センター内で施錠保管されている患者 ID と業務用 ID の対応関係を記載した資料を確認し、該当する事例を研究対象から除外します。なお、研究に参加されない場合でも、現在および将来の診療その他において不利益が生じることはありません。
- ・ご連絡をいただかなかった場合は、情報を研究に利用させていただきます。
- ・拒否の申し出がなかった事例のみを対象として、業務記録データベースから解析に必要な情報を抽出し、新たに研究用 ID を付けて解析用データセットを作成します。解析用データセットには、氏名、患者 ID、住所、生年月日、職員番号等の個人を直接特定できる情報は含めません。また、研究用 ID と元の個人情報を結びつける対応表は作成しません。
- ・具体的なエピソード、疾患名、日時、部署名と属性の組み合わせ等、個人または個別事例が推認され得る情報は、原則として解析用データセットおよび公表資料には含めず、カテゴリ情報として分類・集約化して取り扱います。
- ・研究成果は、個人、診療科、職種、部署、具体的事例が特定されないよう、分類化・集約化・抽象化したうえで、件数、割合、分類別の傾向等として、学会発表および学術論文等により公表します。本研究で作成した解析用データセットおよび解析に用いた個別事例に関するデータを、外部機関、海外にある者、企業等の第三者に提供または一般公開する予定はありません。
- ・取得した情報は、研究終了後 5 年間または研究結果の最終公表後 3 年間のいずれか長い期間、東京大学医学部附属病院患者相談・臨床倫理センター内で適切に保管します。保管期間終了後には、電子データは復元できないように削除します。なお、研究データを統計データとしてまとめたものについては、お問い合わせがあれば開示いたしますので、下記までご連絡ください。
- ・なお、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。
情報の管理責任者
所属：東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター
氏名：センター長 助教 新井 奈々
- ・本研究の結果として知的財産権等が生じる可能性があります、その権利は研究機関および研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります、これについての権利も持ちません。
- ・この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。
- ・この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センターの運営費から支出されています。
- ・本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。
- ・なお、あなたへの謝金はありません。
- ・この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

2026 年 7 月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：新井奈々

連絡担当者：勝碕静香

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター

電話：03-3815-5411（内線 32604）